

認知症の方も含め、全ての市民が安心して暮らせるまちを目指して

自分を含め、家族や同僚、地域の方など誰もが認知症になる可能性があります。市では「戸田市認知症とともに生きるあたかいまちづくり条例」を策定し、認知症になっても安心して暮らせるまちを市全体が協力してつくれるよう取り組んでいきます。



問い合わせ
健康長寿課 (内線 292)

チェンジ Change! 認知症への考え方・イメージを変化させよう!

認知症はさまざまな原因によって、脳に変化が起こり、日常生活や仕事に支障をきたすようになった状態のことを言います。また、自分の体・心の状態や周囲の環境などによって、その状態が大きく変化しやすい特徴があります。そのため、認知症の方や周囲の方が持つ「認知症に対する考え方」も、認知症の状態を左右させる原因となります。認知症の方が安心して暮らせるまちへの第一歩は、一人ひとりが認知症を正しく理解することです。



新たな条例ができました

「戸田市認知症とともに生きるあたかいまちづくり条例」が4月1日から施行されます。認知症について正しく理解し、地域全体で支え合うことで認知症の方やその家族の意思が尊重され、全ての市民が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる、あたかいまちの実現を目指します。



映画上映会を開催します

「もし、あなたが、またはあなたの大切な人が認知症になったら?」若年性認知症と診断された丹野智文さんの実話に基づく、優しさに満ちた希望と再生の物語です。

参加費 無料


映画タイトル 『オレンジ・ランプ』

とき 5月15日(水)、午後1時30分～3時30分 (開場・受付:午後1時～)

ところ 文化会館ホール

対象・定員 市内在住・在勤・在学者 100人程度 ※申込順

申込 4月1日(月)～市ホームページで



マンガから知る「認知症」

「地域包括システム」や「認知症」への理解を深めることができる埼玉県作成のマンガです。



R6.4.1 スタート! 補聴器購入費用を助成します

難聴は認知症の危険因子の一つに挙げられています。補聴器を活用し、会話によるコミュニケーションを継続することで、認知機能の低下や閉じこもりの予防だけでなく、積極的な社会参加も期待されます。助成を受けるためには、補聴器の購入前に申請が必要です。事前に健康長寿課にお問い合わせください。

助成金額	4万円まで(1人1回限り)
対象	① 両耳の聴力レベルが40デシベル以上70デシベル未満
①②両方を満たす方	② 医師により、補聴器の必要性を認められているなどの要件を満たす高齢者